

館の運営方針	常に地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりをめざした事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を助成することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設としての役割を果たす。
ジャンルの目標	地域を知り、地域づくりを考える学習機会を提供しながら、多くの仲間とともに実践活動につなげていくための場、自らの地域で主体的に参画するためのきっかけづくりの場を提供すること。

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	臼井八景の祭典	臼井八景の撰後320年を記念して、臼井八景にまつわる多様な資料の展示及び映像を上映し、ギャラリートークで詳しい解説を行うことで、臼井八景やゆかりのある史跡について理解を深める。
②	臼井八景 信斎の願い『金鱗を釣る』を考える	印旛沼周辺の自然景観と、歴史文化が重なり合い「臼井八景」が誕生したことを学び、地域の歴史に親しみを持ち理解を深めることを目的とする。
③	コミュニティカレッジさくら	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。
④	さくら学び塾 相手の心に寄り添う傾聴	さくら学び塾(学びあい講座)として、市民公募による講師の企画に基づき開設する。家庭や社会での人間関係をスムーズにする傾聴の効果的な方法を学ぶ。
⑤	歯と健康の意外な関係	口腔の役割を理解し、歯周病や全身疾患との関連など、歯が体の健康に及ぼす影響について学習する。

★ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般		
企画	企画段階での課題と解決策	A A:各個別事業の想定課題は正しかった。 B:各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C:個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i:途中で変更した。 ii:そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A A:各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B:各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C:各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i:別の方向に進めた。 ii:そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	・「コミュニティカレッジさくら」においては、近年、入学者の少ない状況が続いており、応募者の増加につながるよう、見直しを図る必要がある。 ・さくら学び塾(学びあい講座)においては、年度によって、講座を実施したいという応募者の数に変動があり、全6館で実施できない年度もあることから、今後の方向性を検討していく必要がある。
改善	次年度への課題と展望策	B A:事業拡大。 B:現状規模での継続。 C:事業縮小。 D:目的達成により終了。 E:統合・改善・その他 ()

総合評価		成果
B	事業規模 A:適切で成果が得られている。 B:課題あり、成果が得られている。 C:課題あり、成果があまりない。 D:成果が得られていない。 E:現段階では判断できない。	・コミュニティカレッジに関しては、修了生の地域活動への参加率が高く成果が得られている。 ・佐倉学に関しては、昨年「臼井八景」が佐倉市文化資産に認定されたのを機に、臼井八景八ヶ寺めぐり実行委員会と連携し、座学、展示会のほか散策も交え、市民に郷土の歴史を紹介するとともに、郷土愛を深めていただく機会を提供できた。
		課題 ・ここ数年、少子高齢化をはじめ、定年延長や再雇用などの社会環境の変化に伴い、参加定員を下回る事業も発生している。今後は、市民のニーズをよりいっそう考え、対象年齢層、事業の実施日(曜日)などにも配慮した企画立案、見直しが必要と判断している。

ジャンル	成人教育
事例発表の事業	臼井八景 信斎の願い『金鱗を釣る』を考える

★公民館運営審議委員意見

委員①	
総合評価	B ★ジャンルについて ・適正に事業を実施していると考えます。 ★事例発表の事業について ・住民のニーズに合った事業と考えます。

委員②	
総合評価	A ★ジャンルについて ・目標にある「多種多様な地域活動の担い手を育成する」部分は、何に焦点を当てて個別の事業を行うかは難しいことであると思います。これからの佐倉市にとって大切なことなので、受講者のニーズを把握しながら、目標達成を目指していただきたいと思います。地域の自然や歴史や地域住民の交流と健康増進を図る面については、引き続き推進していただければと考えます。 ★事例発表の事業について ・一つの切り口から発展させ、横断的な展開をしていったことは、学びの視点からとても良いことであると考えます。学びの広がりや専門性と受講者の関心・意欲とのバランスを考慮しながら、学びを深めていただければと思います。

委員③		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回の実施とも定員通りの受講者があってよかった。 ・地域の実行委員会との連携は良いことである。
総合評価	B	

委員④		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし
総合評価	A	

委員⑤		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティカレッジの卒業生の地域稼働率が良いのは学んだ内容が良かったからだと思う。入学希望者増加に向けた対策を望む。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉ではなく身近な自分の住んでいる地域について知ることは次のリーダー育成にも繋がると思う。是非、そのような事を念頭に置いた講座もお願いしたい。
総合評価	A	

委員⑥		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「臼井八景」関係は地域の財産を「佐倉学」のなかで見直す活動で、実行委員会、公民館力を合わせての功績だったと思う。 ・地域の貢献度が高い中でカレッジさくらの入学者が少ないとのこと。検討を課題として上げられているがお願いしたい。 ・「学び塾」、テーマは地味だが知っていれば参加したかった。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な取り組みを展開してきた「臼井八景」についてさらに深める意義があった。 ・八景が一段落したら、他にもたくさんある地域の財産(例えば長嶋茂雄や臼井城)にも光を当てて貰えるとありがたい。
総合評価	A	

委員⑦		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティカレッジについては、見直しもありか。市民音楽ホールとの複合施設を意識した事業企画も考慮に入れたらいいか？ <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある「歴史のまち臼井」をまるごと題材にした事業は、公民館の最も得意とする分野であり、反復継続して欲しい。いつか「新臼井八景」なるものの募集、編集企画が生まれると楽しい。
総合評価	B	

委員⑧		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然と歴史を再認識してもらい地域の理解と愛着を深めるために臼井八景関係事業、多種多様な地域活動の担い手を育成し支え合う地域社会の形成を目指す事業と健康増進事業については、地域に密着した事業であり今後も継続を望む事業であります。特に臼井地区における歴史、文化、自然環境等に奥深い地区のため講座の必要性に期待します。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちよっといいとこみて歩き」について、臼井地区及び近隣地区は歴史、文化、自然環境等に恵まれており、理解と関心を深めるには現地見学を主体の講座は適しています。臼井八景八ヶ寺実行委員会の協力による事業の展開に期待します。
総合評価	A	

委員⑨		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臼井公民館における成人教育事業は、臼井八景関連の歴史ものは好評だが、「コミュニティカレッジさくら」は受講生の減少で苦戦しているようです。「コミュニティカレッジさくら」は参加と協働の担い手育成を目指しており理念は良いのだが、2年制、申込み多数の場合抽選が影響しているようで、1年制、先着順を検討してもよいのではないかと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印旛沼に面した臼井地区において、元禄時代に選定された「臼井八景」について学ぶ当講座は地域の歴史や景観を考えるうえで意義のあるものと思います。今回の講座は「信斎」に焦点を当てたということだが、次回は「玄海」を期待したい。また、臼井八景に関連した展示会やバス見学会などの行事を継続して行っていることは高く評価します。
総合評価	B	

委員⑩		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれも高齢者を意識した事業内容が展開されている。 ・臼井八景は、地域学を学べる講座であり、コミュニティカレッジでは卒業生の8割の方が地域活動に従事されているなど、成果が上がっている。今後も高齢者向けに学習の場を提供し、事業を継続してください。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちよっといいとこみて歩き」は、臼井地区の成田道(旧道)散策や臼井八景などの学習で、地域の住民が地域の歴史や文化を学ぶ学習を通して、地域への理解を深めて行く事業である。学習内容のさらなる充実を図りながら継続してほしい。
総合評価	A	

委員⑪		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学「うすい花のハケ寺」は臼井地区の寺院を訪ね風土や景観に触れて地域の歴史・文化に興味を高めてくれる企画です。佐倉学「印旛沼」は身近な自然環境を沼を通して学習出来る良い機会です。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学体験講座「ちょっといいと見て歩き」の臼井八景ハケめぐりは臼井千代田地区近隣の見学学習を通じて歴史や文化を知る良い機会です。 ・専門家の講話を聴くことで往時を偲びながら郷土の歴史を系統だって学習することは大変有意義な企画だと思います。
総合評価	A	

委員⑫		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニカレッジさくら」の詳細を知りたい。もっとオープンにした方がベターだと思う。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「臼井八景 信齋の願い『金鱗を釣る』を考える」 ・説明をよくよく聞いたが、わかるようでよくわからなかった。臼井城とかを表現したほうがベターな気がした。
総合評価	D	

委員⑬		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤まで今後とも継続が望ましい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/25の志津公民館で質問したが、なぜ「金鱗を釣る」をテーマにしたのか理解できない。それよりも臼井八景第一景「舟戸夜雨」から第八景「洲崎晴嵐」※までのそれぞれが何処にあるのか地図等で明記したほうがわかりやすい案内だと思います。 <p>※臼井八景：第一景舟戸夜雨、第二景遠部落雁、第三景飯野暮雪、第四景師戸帰帆、第五景瀬戸秋月、第六景城嶺夕照、第七景光勝晩鐘、第八景洲崎晴嵐</p>
総合評価	B	

委員⑭		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年向けの年間通じて企画が少ないように思える。子供向け含めて企画を増やすなど必要あると思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス見学会や「ちょっといいとこみて歩き」などはいい企画だと思う。今後も継続して外に出る企画をお願いしたい。
総合評価	B	

委員⑮		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臼井周辺に住む成人にとって、印旛沼の魅力は大きなものだと感じさせる取り組みであると思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臼井八景に焦点を当てたことは内容を明確にした講座になったと思います。 △参加者を見ると、せっかくの「金鱗を釣る」が他より少ないことがもったいないと感じます。展示会やバス見学会を経た後なのに、そこで高めた関心がつながらなかったのでしょうか。
総合評価	B	